

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和3年4月30日(2021.4.30)

【公開番号】特開2019-164088(P2019-164088A)

【公開日】令和1年9月26日(2019.9.26)

【年通号数】公開・登録公報2019-039

【出願番号】特願2018-53046(P2018-53046)

【国際特許分類】

G 01 T 7/00 (2006.01)

G 01 N 23/04 (2018.01)

【F I】

G 01 T 7/00 A

G 01 N 23/04

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月17日(2021.3.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

物品を搬送する搬送部と、

前記搬送部によって搬送される物品にX線を照射するX線照射部と、

前記物品を透過した前記X線を検出するX線検出部と、

内部に前記X線による前記物品の検査が実施される検査領域が設けられた筐体と、

前記X線検出部の少なくとも一部に対して空気を導風する導風部と、

前記X線検出部により検出される前記X線からX線透過画像を生成し、前記X線透過画像に基づいて前記物品の検査を行う制御部と、を備える、X線検査装置。

【請求項2】

前記X線検出部は、複数のエネルギー帯の前記X線を検出するセンサである、請求項1記載のX線検査装置。

【請求項3】

前記X線検出部は、前記X線検出部を制御する制御基板と共に、ユニットとして一体的に形成されており、

前記導風部は、前記ユニットの少なくとも一部に対して空気を導風する、請求項1又は2記載のX線検査装置。

【請求項4】

前記導風部は、

前記空気の流路である通風路と、

前記通風路に空気を給気するファン、及び前記通風路から空気を排気するファンの少なくとも一方と、を有する、請求項1～3の何れか一項記載のX線検査装置。

【請求項5】

前記通風路と前記ファンとは、シール部材を介して接続されている、請求項4記載のX線検査装置。

【請求項6】

前記通風路に冷気を供給する冷風機を更に備え、

前記通風路は、分岐部を有し、

前記冷風機によって供給された冷たい空気は、前記分岐部を介して前記X線検出部と前記X線照射部とに導風される、請求項4又は5記載のX線検査装置。

【請求項7】

前記通風路から空気が排気される一端は、前記冷風機において空気を給気する給気口に向かって開口している、請求項6記載のX線検査装置。